

現場で役に立つ!

# 臨床医薬品化学

2021年春刊予定

臨床医薬品化学研究会【編】

ISBN 978-4-7598-2054-6

B5・272頁・本体4000円+税



医薬品の性質を理解することに重きを置き、有機化合物としての医薬品の物性、反応性および分子レベルでの医薬品の作用機序について理解し、医療や臨床の現場で説明できるようにするための学びの教科書。薬学教育モデルコアキュラムに掲げられている、医療の現場でよく出会う、代表的な「8疾患」を治療するための医薬品をできるかぎり網羅した。構造式を収載した「医薬品 FILE」には一般名とともに販売名とステムも記載。また、二次元バーコードはPMDAのサイトにリンクしており、添付文書やインタビューフォームに飛ぶことができる。

本書で学び、病院実習や薬局実習、そして未来の臨床さらに創薬現場で、ぜひ役立てていただきたい。

【主要目次】

**Part1 医薬品を理解するための基礎知識**

**1章 現場で必要な臨床医薬品化学とは**

アスピリンの化学/医薬品を“梁”として/臨床医薬品化学の実践

**2章 医薬品と生体分子との相互作用**

生体内標的分子/医薬品と生体内標的との相互作用

**3章 医薬品のコンポーネント**

——ファーマコフォア, バイオアイソスター

ファーマコフォアとは/バイオアイソスターとは

**4章 プロドラッグとアンテドラッグ**

プロドラッグとは/代表的なプロドラッグ/アンテドラッグとは

**Part2 代表的8疾患の医薬品**

●代表的8疾患を学ぶ意義

**5章 がんとその治療薬**

がんとは/代謝拮抗薬/ DNA に作用する医薬品/有糸分裂阻害薬/ホルモン療法/分子標的薬/抗体医薬と免疫療法

★Advanced とコラムで学びを深められる

\*目次およびタイトルは変更になる場合がございます。

**6章 糖尿病とその治療薬**

糖尿病とは/インスリン抵抗性改善系/インスリン分泌促進系/糖吸収および排泄調節系/インスリン製剤/ GLP-1 受容体作動薬/ DPP-4 阻害薬

**7章 循環器疾患とその治療薬**

脳血管障害の治療薬/心疾患の治療薬

**8章 精神・神経疾患とその治療薬**

精神・神経疾患とは/中枢興奮薬/抗うつ薬/統合失調症治療薬/パーキンソン病治療薬/抗不安薬および睡眠薬/抗てんかん薬/中枢性鎮痛薬

**9章 高血圧とその治療薬**

高血圧症とは/高血圧症治療薬の作用機序/高血圧治療薬各論/利尿薬

**10章 免疫・アレルギー疾患とその治療薬および抗炎症薬**

免疫と疾患のかかわり/免疫疾患と免疫抑制薬/アレルギー疾患治療薬/抗炎症薬

**11章 感染症とその治療薬**

感染症とは/抗寄生虫薬/抗真菌薬/抗菌薬/抗ウイルス薬

**12章 そのほかの重要な疾患の治療薬**

消化性潰瘍の治療薬/脂質異常症の治療薬

番線印

★ご注文は最寄りの書店や大学生協へ（このチラシを店頭へお持ちください）

部数	化学同人
現場で役に立つ! 臨床医薬品化学 4000円+税 ISBN 978-4-7598-2054-6	

こちらからもご注文いただけます↓

